



市辺地区まちづくり協議会広報誌

いちのべ

万葉のまち 市辺

第61号

令和4年10月

いちのべふれあいフェスタ

子ども抽選会

家族そろって楽しい「市辺ふれあいフェスタ」
あかね幼稚園・ゆいの杜こども園の集団演技
10月9日 市辺グラウンド

発行：市辺地区まちづくり協議会 / 東近江市市辺町2391
市辺コミュニティセンター内 TEL&FAX 050-5802-3392

表紙写真撮影：門野 敏郎 氏

Facebook



ホームページ



10月9日(日)

市辺ふれあいフェスタ

市辺グラウンド



午前10時、谷実行委員長の開会宣言とピストルの合図で「市辺ふれあいフェスタ」はスタートしました。参加いただいた方は延1200人でした。前日からの準備作業に関わって頂いた120人の皆様ご苦労様でした。午後には雨が降り出しましたが8つのプログラムを楽しみました。



第九回 蒲生野万葉短歌会

一般の部

蒲生野大賞

春の日の蒲生野遊獵蹄より舞ふ土煙尾のごとく靡く

島根県出雲市

木佐 優士

紫野賞

ゆきあひの空の広がる蒲生野の古墳に佇てば鳴くつくつくし

滋賀県大津市

船岡 房公

標野賞

ありし日の夫の手帳走り書き鼓動を認めそつと指置く

滋賀県東近江市

平田 三栄子

中学生の部

優秀賞

真っ白なキャンパスに描く未来地図私の手には自由な絵筆

東近江市立船岡中学校

三年 上林 佳代

特選いちのん賞

眠い朝母の足音近づいていつもの朝が始まる合図

東近江市立朝桜中学校

三年 北川 真帆

特選いちのべー賞

さらさらとささのはゆるる夏の夜願いを書いた七月七日

東近江市立五個荘中学校

一年 杉山 把胡

小学生の部

優秀賞

ぐんぐんたいようまではのびないがぼくはみあげるひまわりのはな

東近江市立五個荘小学校

二年 沖 泰輝

特選いちのん賞

ありがとうえがおをはこぶじゅもんかなこころのこえはとどきにくい

東近江市立八日市西小学校

四年 中西 海風

特選いちのべー賞

かけっこだ一位ねらって走り出す輝くあせが金メダルだよ

東近江市立五個荘小学校

六年 深山 朝陽

令和四年度第九回「蒲生野万葉短歌会」には、一般の部は全国十三都道府県の三二人から六四首、中学生の部は市内五校の四五五人から六九九首、小学生の部は市内一校の一八〇人から三〇一首が寄せられました。紙面の関係で三賞を受賞された作品を紹介いたします。表彰式は「市辺ふれあいフェスタ」で行われました。

勸請縄DVD完成披露会と講演会

7月31日(日)地区内5町で引き継がれている、伝統文化の勸請縄(かんじょうなわ)行事の記録DVDの完成披露会と勸請縄に詳しい西村泰郎氏(日野町文化委員会顧問)の講演会を開催しました。

このDVD完成披露会と講演会には、地区外も含め27名の参加者があり、会場ではDVDの販売も行われ多くの方に購入して頂きました。

昔の人は、疫病や天災など集落の厄災を防ぐことと、村中での五穀豊穡を祈り、勸請縄に託しました。その勸請縄の意味や目的が伝承されず、忘れさられようとしています。

今でも異常気象による災害を防ぐことや新型コロナウイルスなどの感染症の早期収束への願いや祈りを、勸請縄の伝承を通じて、見直す事が出来るとDVD上映や講演によって感じられました。



*歴史・文化部では、伝統文化を次世代に残そうとDVDに映像を記録しています。「勸請縄」以外で「地藏盆1・2」と「虫送り」のDVDもあります。これらは、在庫もありますので、購入希望の方は、まち協までお問合せください。

市辺地区シニアグラウンドゴルフ大会 “館長杯2022”開催される

9月6日(火)台風11号で開催が危ぶまれましたが、午前7時45分から市辺グラウンドで開会式が行われました。

晴天の午前8時、木田館長の号砲を合図に参加者61名が各組に分かれスタートしました。ゲームは16ホール2回の32ホールで行われました。



強風で、ボールが曲がったり、思うようにいかない場面もあり、皆さん大変でしたが、奮闘されました。

競技終了後表彰式が行われ、木田館長より総合優勝者川口宇一さん(糠塚)に館長杯が授与され、成績は次の通りでした。ホールインワン達成者は16名でした。(敬称略)

総合優勝	川口宇一	打数	72
男子の部	1位	川口宇一	72
	2位	黒瀬実男	78
	3位	大橋照美	80
女子の部	1位	森綾子	86
	2位	川口良子	88
	3位	武久秋子	91



中山道を歩く 柏原宿から鳥居本

歴史・文化部



10月2日(日)、米原市の柏原宿から彦根市の鳥居本宿まで参加者14名で中山道1.6kmを歩きました。

中山道は、江戸時代に整備された五街道の1つで、江戸と京都を結ぶ街道として、近江には現在の米原市から草津市までに9つの宿場がありました。今回は、ちょうど近江鉄道利用促進キャンペーンで全線500円のワンコインスマイル切符が使えたので、近江鉄道、JRを乗り継いで柏原まで行き、そこから歩いて、柏原宿、醒井宿、番場宿、鳥居本宿と4つの宿場めぐりました。

晴天に恵まれ、長い距離でしたがなんとか全員が完歩でき、宿場町の面影を残すまちなみを江戸時代の旅人気分で楽しみました。

晴天に恵まれ、長い距離でしたがなんとか全員が完歩でき、宿場町の面影を残すまちなみを江戸時代の旅人気分で楽しみました。



蒲生野・万葉ロマンの会

第2回 講演会のご案内

- ・日 時: 2022年11月27日(日) 午後1時30分
- ・集合場所: 万葉の森 船岡山 駐車場(受付)
- ・参加費: 200円
- ・講師: 八日市郷土文化研究会会長 藤本長蔵氏

・講演内容: 万葉ウォーク・万葉植物園

- ① 徒歩で船岡山山頂歌碑まで歩く
 - ② 歌碑の説明
 - ③ 下山して公園の万葉レリーフ前まで歩く
 - ④ 万葉レリーフの説明
 - ⑤ 植物園へ移動
 - ⑥ ウォークしながら主な植物と歌の説明
- ※雨の場合は社務所で講話

◆申込締切日: 11月18日(金)

●お問合せ・申込先 事務局(土井正義)
Tel. 090-9259-7644
Mail masado@nike.eonet.ne.jp



10月1日、東近江市立八日市西小学校「運動会」の参観に行きました。

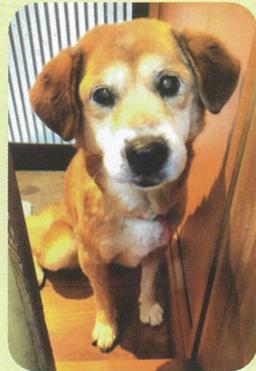
6年生全員参加の組体操に感動しました。T

わが家の「ペット」紹介



名前：ココ
 紹介：我が家の愛犬は、外散歩が嫌いで、ハウスマットでしか用も足せず、吠えることもないです。抱っこが大好きな甘えん坊。家族の癒しになってます。
 投稿：三津屋町 K.O様

名前：たる
 紹介：月に一度の里山整備作業に参加して、みんなと会うのが大好きでした。歳をとって山に行けなくなっただけ、今日もご飯もりもり食べて、元気に家の周りを走ってます。
 投稿：市辺町 Y.H様



名前：カメジロウ
 紹介：世界最小カメ、ミシシッピニオイガメの12歳。常にお腹が空いてて人が通るたびに餌くれダンスをしています。
 投稿：布引台 S.K 様



あなたのペットを紹介してください

- 投稿の条件 市辺地区の住民
- 掲載事項 ペットの写真とペットの名前
 ペットの紹介（50字以内）
 住所は「町名のみ」
 お名前はイニシャル
- 投稿の要件 住所・氏名・電話（連絡用につき非掲載）
 写真の被写体はペットのみ
 写真はメールに添付（またはメモリで）
- 注意事項 ペットは投稿者が飼育されているもの
 掲載の時期ならびに可否の決定は広報部
- 投稿の方法 スマホやパソコンから送信して下さい。
 アドレス
 ichi-kouho@e-omi.ne.jp
 またはQRコードから



各部告知板

健康・福祉部

第2回市辺地区健康グランドゴルフ大会開催 まち協会長杯 “2022”

市辺地区の皆さんスポーツの秋をグランドゴルフで楽しみませんか？

第2回市辺地区健康グランドゴルフ大会参加者募集等要項は次の通りです。

○開催日 11月19日（土） 市辺グラウンド
 集合時間 午前7時30分、競技開始午前8時
 荒天の場合は11月21日（月）となります

○参加募集等要項

- ・参加定員 80名 ・参加費1000円
- ・市辺地区同好会員は各町代表者へ10月15日～27日
- ・一般参加の方は市辺コミセンへ10月28日～11月1日
- ・申込登録事項（町名・氏名・年齢・性別・電話番号）

自然・環境部

今後の予定

○園児のいも掘り 10月25日（火）

※雨天の予備日は、26日または27日

○環境講演会 来年2月 実施を予定しています。

最近では、日本近海での台風の発生が多く、大型化し、多くの被害が発生しています。温暖化により海水温が上がり、台風の発生条件を満たすからです。CO₂（二酸化炭素）の発生を抑え、地球温暖化を抑制することが求められています。

使える物を捨てず、再生や再利用することで、大切な地球を温暖化から守りたいものです。

生ごみの堆肥化（コンポスト）はその最たるもので、みんなで取り組むことが大切です。コンポストの設置や説明を希望される方は、まち協事務局までご連絡下さい。

最近よく見聞きする「SDGsとは何か？」と言われて、詳しく答えられる人は、少数かと思えます。

SDGsとは「持続可能な世界を実現するための開発目標」です。

そう聞くと何か堅苦しいどこか遠くの話で、国と国との取り決めのようなイメージがありますが、実は私たちの身近な生活に関連しており、一人ひとりの行動がなくては達成できない目標です。17の目標からできていて、そのひとつに「つくる責任 つかう責任」があり、ごみになる物を最初からつくらない、ごみと資源を分けて、リサイクルするというのも目標の一つです。

みんなで地球環境を守り人が住みよい町にしてゆきたいものです。
 (M.H)

編集後記